

令和4年度 鹿児島大学工学部建築学科 学校推薦型選抜 II

『空間構成』(その1)

出題意図

(問題1 出題意図)

立方体と2種の板材を材料として用いて、その形態的特性を活かした階段状の空間を想像し、魅力的な立体造形物としてどのように構成するかを求めた出題である。この出題では、空間を構成するために立方体を組積したり板材を積層したりする必要があるため、作品の造形的な資質以外に構造的なバランス感覚も必要とされる。試験問題用紙に記載された制作条件を読み解き、採点基準に沿った作品を試験時間内に構想し、配付された用具を用いて完成させることが必要とされる。

令和4年度 鹿児島大学工学部建築学科 学校推薦型選抜 II

『空間構成』(その2)

出題意図

(問題2 出題意図)

問題1で作成した3次元の立体造形物を2次元の画面に表現することを求めた出題である。奥行きや広がりを表現できる画面上の配置構成、材質の表現、陰影の表現、プロポーションの整合性などの素描力が必要とされる。試験問題用紙に記載された制作条件を読み解き、採点基準に沿った作品を試験時間内に描画が必要とされる。